

今回は命令形と疑問詞について扱う。まずは命令形から。

命令形は、主語を取って語幹の最後の母音を *й* または *йте* に変えるだけである。例外は随時紹介する。今回は英語でいう *give* に相当する *дай* を中心的に扱う。ということで、さっそく例文。

(例1) *Дай мені це яблуко.* (このリンゴをよこせ。)

この表現でよこしてくれることはまずないと思ってよい。

(例2) *Дайте мені це яблуко.* (このリンゴをよこして。)

こちらのほうがまだよいが、さらに丁寧な表現がある。

(例3) *Будь ласка, дайте мені це яблуко.* (このリンゴをよこして下さい。)

これが一番丁寧な表現である。初見なら3が無難であり、そうであれば2でもよいだろう。

次は疑問詞。疑問詞とは、日本語では何や誰など、英語では what や who などの、疑問文で使う単語の部類である。

日本語	ウクライナ語	(参考)英語
いつ	коли	when
どこ	де	where
	куди	where to
誰	хто	who
なぜ	чому	why
何	що	what
どのように	як	how

それぞれ例文を示す。

- Коли ви будете їсти це яблуко? (いつあなたはこのリンゴを食べるの?)
- Де вона і хто сказав? (彼女はどこ? 誰が言ったの?)
- Я не знаю, чому я тут. (私はなぜここにいるのかを知らない。)
- Що ви їсте? (あなたは何を食べている?)
- Як ви готуєте український борщ? (あなたはどのようにしてウクライナのボルシチを作る?)

□練習問題

ウクライナ語を和訳せよ。

- (1) Дайте мені цю спідницю.
- (2) Де ти їси з батьком?
- (3) Я не знаю хто Квітка.
- (4) Вона не те, що я даю мед.
- (5) Як вас звуть?
- (6) Куди ти йдеш?

◇単語集

単語	意味
еволюція	進化
захід	西
знання	知識
південь	南
північ	北
революція	革命
романізація	ローマ字化
схід	東
цивілізація	文明

▲次週以降の予定

日付	内容	備考
05-29	服装、学校関連	スキットあり
05-30	食べ物、飲み物	
05-31	インフラ関連	
06-05	4～5月の復習(1)	スキットあり
06-06	4～5月の復習(2)	スキットあり
06-07	4～5月の復習(3)	スキットあり
06-12	動詞(1)	スキットあり
06-13	動詞(2)	
06-14	動詞(3)	